

高橋代表取締役

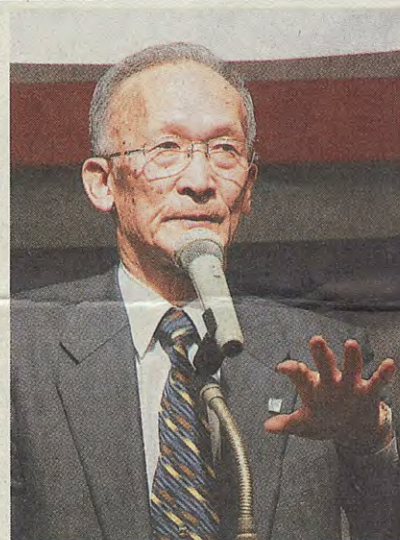
「先行投資を」

釧路あすなろクラブが例会

中小企業経営者による異業種交流、経済研修団体の釧路あすなろクラブ(宮崎博好会長)は5日、釧路キャッスルホテルで4月例会を開いた。釧路市を拠点に、札幌市や帯

広市でビルの配管洗浄などを行う「環境テクノス」の高橋弘行代表取締役が講演し、同社の業務と今後の展望などを語った。

高橋代表取締役は釧路湖陵高校卒業後、1957年に釧路菱雄石炭に入社。配水管清掃の専門会社を経て、76年に釧路市で「環境テクノス」を創業した。現在札幌市と釧路市に支店を設け、高層ビルなどの排水管洗浄などを請け負っている。同社はこのほど札



機械や社員教育など先行投資の重要性を語った高橋代表取締役

幌駅北口にある40階建て高層マンションの排水管洗浄の仮発注を受け高性能の高圧洗浄機を導入。この投資で、札幌JRタワーの受注の可能性

が高くなったという。講演ではこのほか、古くなった配水管を取り換えずに洗浄、樹脂コーティングするライニング工法などを紹介し、機械や社員教育など先行投資の重要性を語った。

高橋代表取締役は「この35年、何とか釧路、帯広、札幌

の3拠点で安定してきた。取引先との関係が、会社の土台を支えていることを次の代に伝えていきたい」と意気込みを語っていた。(花城護)